

2017年・酉年の新年が明けました。皆さまには、日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。昨年、夏の参議院議員選挙におきましては、絶大なるご支援を賜り24年ぶり兵庫選挙区の議席を獲得することができました。重ねて心より御礼を申し上げます。

公明党女性局は、伊藤たかえ参議院議員を先頭に、党員・支持者の皆さまのお役に立てるよう全力で取り組んで参ります。

今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまにとりましても素晴らしい一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

プロフィール ■平成26年6月初当選 ■福祉環境常任委員 ■東播磨農業共済事務組合議会議員



「女性の在宅ワーク後押し！」クラウドソーシング導入

インターネットを使って仕事を受発注する「クラウドソーシング」—加古川市は現在、国の地方創生に向けた交付金を活用してクラウドソーシング事業を実施し女性向けの在宅ワークの推進や行政課題の解決に乗り出しています。

クラウドソーシングは、データ入力といった簡単な作業から、アプリ開発など専門性の高いものまで多分野にわたる仕事を、企業などの発注者がインターネットを通して受給者を募る仕組みです。「自分や子どもに負担をかけずに働ける」と同市内に住む主婦の榮さんの喜びの声。

女性の働き方改革と、その支援については、公明党の小澤議員が一昨年9月の一般質問で取り上げるなど推進していました。



在宅ワークについて榮さん(中央)から意見を聞く

加古川養護学校の送迎スペースに屋根を新設！

加古川市はこのほど、市立加古川養護学校の送迎スペースに、児童らが雨にぬれるのを防ぐための屋根が新設されました。

同養護学校には、肢体が不自由な児童、生徒が61人在籍。そのうち44人はスクールバスで通学しており、医療的ケアが必要な児童、生徒ら17人は保護者や介護事業者が送迎を行っています。

保護者から相談を受けた小澤議員が子どもたちが雨に当たらないように市に改善を求めていました。

今回、屋根が新設されたのは、こうした保護者や事業者が送迎を行うスペースの真上に新設されました。



第2回市議会(定例会) 一般質問 2016-6-13

1. 「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現について
(1)本市の自殺の現状と自殺要因の解消に向けた環境整備について
(2)自殺の恐れのある人をサポートする医師や福祉の専門家、民間団体との連携確保について
(3)実効性を高めるため地域の実態にあった自殺を未然に防ぐゲートキーパーの取り組み状況について
(4)若年層への啓発推進と支援の取り組み状況について
(5)学校現場の自殺予防教育について

2. 「高齢者の肺炎球菌ワクチンの予防接種」について
(1)本市の肺炎球菌ワクチン接種状況について
(2)予防接種普及のための周知方法について
(3)予防接種のコール・リコール導入について



別府川の治水対策工事に着手！

公明党が別府川上流域の整備進捗にあわせて、白ヶ池川合流部から別府地区までの治水安全度を高める抜本的な対策を要望していた「別府川改修工事」が、昨年12月より始まりました。別府町の「対汐橋」から白ヶ池川合流地点までの約5.2kmで、河床を掘り下げる浸水対策工事に着手。

これにより野口町、加古川町付近で約70cm、水位が下がると言われています。



「希望の持てる社会」を築くために

昨年の7月、皆様の絶大なるご支援により国会へ送り出させていただきました。

初めての秋の臨時国会では、参議院経済産業委員会の所属となり、日本経済の根底を支えている中小企業対策や、クレジットカード不正利用対策問題等について世耕経済産業大臣に質問させていただきました。

いよいよ1月より本格的な通常国会が始まりますが、「おざわ敬子」議員と共に皆様の様々なご意見をしっかりと受け止め、弁護士としての経験を生かし、お一人お一人が「希望の持てる社会」を築くために本年も全力で走り抜いて参ります。

参議院議員 伊藤たかえ

